

令和4年度

事業成績書

〔令和4年4月1日～令和5年3月31日〕

更生保護法人 山梨県更生保護協会

1 組織運営に関する事項

(1) 山梨県更生保護協会理事会の開催

ア 第1回理事会（臨時：役員互選）

令和4年4月8日（金）（甲府保護観察所：書面開催）

出席者 理事23名

議題

- ・第1号議案 任期満了に伴う役付け理事の互選について
- ・第2号議案 議事録署名人の選任について

イ 第2回理事会

令和4年5月23日（月）（古名屋ホテル）

出席者 理事22名（欠席者1名）

議題

- ・第1号議案 役職の交代に伴う評議員等の選任について
- ・第2号議案 令和3年度事業成績書について
- ・第3号議案 令和3年度一般会計収支計算書、財務諸表について
- ・第4号議案 事務局職員の退職手当の支給について

ウ 第3回理事会

令和5年3月24日（金）（古名屋ホテル）

出席者 理事20名（欠席者2名）

議題

- ・第1号議案 令和5年度事業計画（案）承認の件
- ・第2号議案 令和5年度一般会計収支予算書（案）承認の件

(2) 山梨県更生保護協会評議員会の開催

ア 第1回評議員会

令和4年5月23日（月）（古名屋ホテル）

出席者 評議員26名（欠席者0名）

議題

- ・第1号議案 役職の交代に伴う参与の選任について
- ・第2号議案 令和3年度事業成績書について
- ・第3号議案 令和3年度一般会計収支計算書、財務諸表について

イ 第2回評議員会

令和5年3月24日（金）（古名屋ホテル）

出席者 評議員27名（欠席者0名）

議題

- ・第1号議案 令和5年度事業計画（案）承認の件

- ・第2号議案 令和5年度一般会計収支予算書（案）について

(3) 山梨県更生保護協会常務理事会の開催

ア 第1回常務理事会

令和4年4月28日（木）（甲府保護観察所）

出席者 副理事長2名 常務理事3名

議題

- ・役職の交代に伴う評議員等の選任について
- ・令和3年度事業成績書について
- ・令和3年度一般会計収支計算書、財務諸表について
- ・事務局職員の退職手当の支給について

イ 第2回常務理事会

令和5年3月9日（木）（甲府保護観察所）

出席者；副理事長2名 常務理事2名

議題

- ・令和5年度事業計画（案）について
- ・令和5年度一般会計収支予算書（案）について

(4) 財政基盤の強化

賛助会員の拡充及び篤志家の新規発掘に努めた。

(5) 事業内容の充実

更生保護事業関係者、関係機関・団体との連携を図り、連絡助成事業及び一時保護事業を営む更生保護法人としての充実・発展に努めた。

(6) 県民の協力を得るための活動の推進

県民や地域社会の協力を得て社会内処遇を充実させ、犯罪をした人の再犯防止と社会復帰の促進に努めた。

2 事業実施に関する事項

(1) 連絡助成事業

ア 広報活動の強化

- (ア) 更生保護関係団体と連携し、各種の広告媒体等を活用して積極的な広報活動を推進した。
- (イ) 山梨県更生保護協会のパンフレットを県庁防災新館ロビーに設置し広報に努めた。
- (ウ) 山梨県保護司会連合会及び“社会を明るくする運動”山梨県推進委員会と共同で広報用カレンダーを作成し県下の小中学校等に配付した。

イ 犯罪予防活動の推進

第72回“社会を明るくする運動”山梨県推進委員会の主要行事に参加協力し、指定寄付10万円を助成した。

ウ 更生保護施設及び更生保護関係団体に対する連絡助成

(ア) 継続保護事業を営む山梨以徳会に対する助成費 100,000円

(イ) 山梨県保護司会連合会等に対する活動助成

- ・ 県保護司会連合会助成費 400,000円
- ・ 保護区保護司会賛助会費助成費 1,691,000円

(ウ) 山梨県更生保護女性連盟等に対する活動助成

- ・ 県更生保護女性連盟助成費 100,000円
- ・ 地区更生保護女性会賛助会費助成費 885,000円

(エ) 山梨県BBS連盟に対する活動助成費 100,000円

(オ) NPO法人山梨県就労支援事業者機構等に対する活動助成

- ・ 事業者機構地区会賛助会費助成費 40,000円

(カ) その他の活動助成

- ・ 会友会賛助会費助成費 45,500円

(キ) サポートセンター活動助成費 130,000円

エ 機関紙の発行

山梨県保護司会連合会と共同編集による機関紙「更生保護やまなし」を年3回（5月・8月・12月）発行。

機関紙4,000部・賛助会員名簿約3,500部を会員、関係機関・団体、協力組織等に配付した。

オ 第65回山梨県更生保護大会の開催

令和4年11月10日（木）、山梨市「山梨市民会館」において「第65回山梨県更生保護大会」を開催した。

新型コロナウイルス感染拡大防止の人数制限を行うなか関係者約200名が参加して行い、更生保護事業に功績のあった関係者352名、53団体に対して表彰状及び感謝状贈呈の顕彰を行った。

なお、顕彰式典開催前に山梨市出身の「冒険家」風間深志氏による講演「冒険の現場から」を拝聴、日頃、更生保護事業にご尽力・ご協力をい

ただいている功労者及び民間協力功労者の士気高揚を図るとともに、更生保護関係団体相互の連携充実を図った。

カ 保護観察の充実・強化

再犯防止の観点から甲府保護観察所が行う処遇活動・施策及び協力組織の指導連絡、研修に協力した。

(2) 一時保護事業

ア 被保護者に対し、その更生を助けるために必要な金品給与などの一時保護事業を行った。

13件 34,000円

イ 就労援助費給与事業

・ 就労援助費給与事業助成金 351,000円
(27,000円×13名)

・ 身元保証支援事業事務委託費 26,000円
(2,000円×13名)

3 その他

慶弔

役員等に対して慶弔を行った。